

## JST よりフィリピン台風 30 号関連研究を対象とした 「国際緊急共同研究・調査支援プログラム (J-RAPID)」のお知らせ

このたび、JST は、フィリピン科学技術省 (DOST) と協力して、平成 25 年にフィリピンで被害をもたらした台風 30 号に関連した緊急を要する研究・調査を支援する「国際緊急共同研究・調査支援プログラム」を実施します。

これは台風 30 号に関連し緊急に実施する必要がある研究・調査を、日本/フィリピン研究者が合同で実施する際に JST が日本側研究者を支援するものです。

詳細につきましては募集専用ホームページをご覧ください。

[http://www.jst.go.jp/sicp/announce\\_rapid\\_3rd\\_2014.html](http://www.jst.go.jp/sicp/announce_rapid_3rd_2014.html)

### ■募集分野

- (i) 台風被害防止に関する研究・調査
- (ii) 強風、大波、洪水、高潮等による被害の実地調査
- (iii) 現地調査に基づく台風の物理的機構の解明
- (iv) 巨大台風による高潮発生メカニズム
- (v) 建物や橋などのインフラの被害調査
- (vi) ライフライン（道路、電気、ガス、上下水道等）のタイムスパン（短期・中期・長期）に応じた応急対策・復旧計画の検討
- (vii) 公衆衛生・感染症

などが例として挙げられますが、これらに限らず他の科学技術分野、研究調査内容でも、フィリピン側研究者と合意ができたものは応募可能です。

フィリピン側では特に下記テーマに関して先行して募集/研究を行っており、これらのテーマに関して日本側研究者が応募する場合は、事前申請が必要です。

詳しくはホームページをご覧ください。

- (1) 既存建築物（避難所、オフィス等）の耐震、耐強風（風速 350km/h レベル）改造・補強に関する研究・調査
- (2) 災害時に別用途に活用するための既存建築物の改造や、別用途への転用を考慮した新規建設に関する研究・調査（例：体育館や多目的ホールを災害発生時に避難センターにするための改造など）
- (3) フィリピン各省庁保有の地理情報システム (GIS) の統合化に関する研究調査、衛星を利用した被災地観測
- (4) 遠隔医療用機器（医療データの収集・記録・通信）とその適用に関する研究、災害時の医療ホットライン情報システム
- (5) 損傷した試料での DNA 鑑定

■応募締切

応募の締め切りは特に定めません。順次申請書類の審査を行い採否を決定しますので申請書類が整い次第なるべく早めに申請ください。募集は、採択件数、本事業全体の予算状況を総合的に勘案して、終了します。

■お問い合わせ先

独立行政法人 科学技術振興機構（JST）

国際科学技術部

E-mail : [rapid@jst.go.jp](mailto:rapid@jst.go.jp) （募集専用）

TEL 03-5214-7375

担当： 村上または中島